香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

Press Release

令和８年１１月６日

附属高松小縦割り学級白３組が絶滅危惧種の魚を放流
～子どもたちが生き物と共生できる学校づくりに取り組みます～

香川大学教育学部附属高松小学校において、絶滅危惧種の保護と生物多様性の保全を目指し、校内の水辺に絶滅危惧種の２種類の魚イトモロコとカワバタモロコを放流します。

縦割り学級白３組では、「おいでよ、附属の森プロジェクト」をテーマに、子どもたちが生き物と共生できる環境づくりに取り組んでおり、その一環で実施するものです。

今回の活動では、魚の用意、池の環境整備をご支援いただいている香川淡水魚研究会の川田氏にもお越しいただきます。子どもたちが生き物の命や自然環境の大切さについて考え、継続的に生き物と共生できる環境をつくっていくことを目的としています。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

絶滅危惧種の魚を放流 ～生き物と共生できる学校づくり～

１．日　時　令和 8 年 11 月 11 日（水）12：50～13：20

２．会　場　附属高松小学校　校内　ひょうたん池
※駐車場については、本校北門より入り、敷地内に駐車可

３．参加者　附属高松小学校縦割り学級白３組
香川淡水魚研究会　川田正明（かわだ　まさあき）氏



イトモロコ



カワバタモロコ

（ともに香川淡水魚研究会 HP より抜粋）



取材申込はこちらから↓

➢ お問い合わせ先
香川県高松市番町 5 丁目 1 番 55 号
香川大学教育学部附属高松小学校教諭
石丸　綾人
ＴＥＬ（０８７）８６１-７１０８
ＦＡＸ（０８７）８６１-１１０６
メールアドレス：ishimaru.ayato@kagawa-u.ac.jp